

史学委員会科学・技術の歴史的理論的社会的検討分科会
(第25期・第6回)
議事要旨

日 時：2023年3月30日（木）10：00～11：30

場 所：オンライン

出席者：佐野正博、河村豊、木本忠昭、高橋智子、建石真公子、中村征樹、野家啓一、橋本毅彦、兵藤友博、溝口元

議題

(1) 前回議事要旨の確認

前回議事要旨が確認された。

(2) 「日本学術会議の在り方」問題について

佐野委員長より、「日本学術会議の在り方」問題について、前回分科会以降の検討状況や政府とのやりとり等の動向について報告がなされた。また、高橋委員より、政府が法改正案をまとめた旨の3月28日付の日経・産経の報道について情報提供が行われた。

「学術会議の独立性」についての認識、第三者委員会の委員の構成、選考諮問委員会の意見との齟齬があった場合の対応など、さまざまな論点についての説明を踏まえ、会員選考の在り方、会員等にもとめられる資質、学術会議の理念・精神をはじめ、種々の意見交換がなされた。

また、河村委員より、法案への対応にとどまらず、科学と政治の在り方について中長期的に議論を行っていくことの必要性が指摘された。次回分科会では、委員より問題提起を行っていただき、次期にシンポジウムを開催することを念頭に準備を進める。

(3) その他

佐野委員長より、次期会員の選考状況について報告がなされた。

次回分科会については、次期の会員等の選考状況を踏まえ、6月から9月のあいだに開催することとした。